



市内どこからでも通える小規模特認校

えがお

真名子小だより

7 月 号

平成26年7月14日

発行者 島田 芳行



今年の梅雨は、例年になく局地的かつ激しい雨が多いように思いますが、たっぷり水と養分を吸い込んだ真名子の山の木々は一段と青さを増し、その成長ぶりには勢いとたくましさを感じます。

校庭東の花壇のヒマワリも、1年教室ベランダの朝顔も、校庭南で栽培する野菜も見事なまでに元気に育っています。それは日に日に成長している真名子小の子どもたちを見るようです。

さて、1学期もいよいよまとめの時期に入り、もうすぐ夏休みを迎えようとしています。4月に入学した1年生は、わずか3ヶ月ですっかり学校生活に慣れ、ずいぶんたくましくなりました。他学年の子どもたちも、学習に運動に学校行事に全力で取り組み、その学年にふさわしい姿になってきました。特に6年生の活躍は見事でした。真名子小学校をよい学校にしようと代表委員会で話し合った「あいさつ運動」、下級生への思いやりにあふれていたロング昼休みの「仲良しタイム」、優しく教えていた「清掃活動」等、立派なリーダーシップでした。熱戦を繰り広げたワールドカップの強豪国が、すばらしいチームワークを発揮していたように、真名子小は6年生を中心に活気あふれる楽しい学校になっているように思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、1学期間、大変お世話になりました。夏休み期間中、子どもたちの学びの場・生活の場は家庭・地域に移りますが、様々な体験を通して、子どもたちがさらにたくましくなり、元気に2学期登校することを願っています。

これから まなご小について
はなします。まなご小は
ともだちやせんせいが なか
よく たのしく うれしく
やさしくしてくれまます。まな
ご小は もくひようがありま
す。日本一のきれいな学校に
することです。一年きようし
つは とても にぎやかです。
みんなやさしいし
むずかしいことだつて
のりこえられます。
そして いつも
たのしい日になります。



【1年 中村光希さんが学校のことを書いた作文】

1学期だからこそ大切にしてきた基礎づくり！ ～夏休み中も継続してこそ本物～

◇学力を伸ばすためには、「まず学習態度から…」



【腰骨を立てよい姿勢で学ぶ】



【鉛筆を正しく持って丁寧に書く】

真名子小聞き上手「あいうえお」

あ…あいてを見て
い…いつでも
う…うなずいて
え…えがおで
お…おわりまで聞く



【よく聞いて考える】

◇日本一の仲良し学校・美しい学校を目指すためには、「まず自分から…」

「あいさつ」は愛ことば

あ…明るく元気に
い…いつも
さ…先に自分から
つ…伝えよう



【人と人の絆を結ぶあいさつ】



【上級生から学ぶ】



【協力して助け合う】

※ 1学期頑張った子どもたち。身に付けた学習習慣や生活態度はぜひ2学期につなげていきたいものです。認めて、ほめて、励まして…。どうぞよろしくお願いします。

～1学期を振り返って～



〇本物に触れて夢育む！

小規模校だからこそ、一人一人がたっぷり体験できるのが本校の強味です。6月27日の演劇鑑賞会では民話芸術座の皆さんの企画で子どもたちが演劇教室や朗読劇に参加しました。クラブ活動では、絵手紙クラブで中村良一様、ふるさとクラブ（民話）で狐塚紀和子様、オカリナクラブでは佐藤一美様並びに西方オカリナクラブの皆様に、1学期を通じてお世話になりました。さらに7月からは、書道の達人大塚幸一様が、本校の4・5年生に書道を教えてくださっています。その道のプロの芸、音楽、技能に子どもたちはすごいなと思ったりあこがれたりします。そしてその方々からほめていただけたことが、子どもたちにとって大きな自信になり、「がんばろう」という意欲につながりました。

＜民話芸術座の「おけさのひょう六」の劇を見て、生きるための「強い意志」と「勇気」を学びました＞



【緊張をほぐす運動】



【即興の朗読劇に参加】



【6年鈴木日菜さん娘役で活躍】



【劇団員の迫真の演技】

＜書道の達人・大塚幸一先生による指導がスタート＞

＜6/29(日)太平山の響きの杜で野外コンサートに参加＞



【達人の技に見入る】



【表情も真剣そのもの】



【拍手喝采に大きな自信】

（お知らせ）指導者の佐藤先生が6月NYカーネギーでの日米親善オカリナフェスティバルでスタンディングオベーションをいただく素晴らしい演奏をしました。おめでとうございます。

〇つながってこそ教育！（幼稚園・保育園と小学校と中学校を結び、よりよい成長を）

6月18日（水）に西方地域の小中学校の教職員が西方中学校の1年生の授業をもとに授業研究会を実施し、学習内容の連続性や継続した学習態度の指導の重要性等について意見交換をしました。また、6月30日（月）には西方小と真名子小の旧6年担任が、西方中1年の教室を半日参観し、その成長ぶりを見てまいりました。さらに7月16日・17日には西方なかよしこども園の先生が本校で、本校関係教諭が7月31日、8月1日に西方なかよしこども園で研修し、実際に授業も行います。幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校が連携し協力し合うことで、スムーズな接続が可能になり、子どもたちにとって安心した教育環境を提供することができます。なお、西方地域では、小中学校3校で地域学校保健委員会を開催し、子どもたちの健康について地域ぐるみで対応しています。第1回目が7月7日（月）に行われ、今年度は、健康のための生活習慣の改善について考えていくことになりました。



【学び深める音楽の授業】



【小とつながる英語の授業】



【小中連携の講話で研修】



【地域学校保健委員会の様子】

充実した夏休みをお過ごしください

本校では、今年度初めてサマースクールを開催し、子どもたちの学びを支援します。またPTA・地域・学校の実行委員会による「学校に泊まろう」の企画も行われます。ご家庭でもお子さんとよく話し合い、長い夏休みだからこそできるチャレンジを考えてみてはどうでしょうか。なお、休み中、くれぐれも事件・事故にあわないようご指導ください。

